

フランス・パリで実施される大規模な日本文化紹介行事「ジャポニスム2018」に参画し、比類なき歴史文化資源を有する「日本のはじまりの地 奈良」の奥深い魅力を発信

(1) 公式企画への出展

① 「『地方の魅力』週間－祭りと文化」に「春日若宮おん祭」を出展

➤ 「春日若宮おん祭」の出展(奈良市との連携企画)

「お渡り式」・「舞楽」・「能」等の紹介

『地方の魅力』週間－祭りと文化

会 期:2018年10月下旬

開催場所:アクリマタシオン庭園

パリ日本文化会館



お渡り式



能



舞楽

② 河瀬直美監督の新作映画上映等と連携した奈良の魅力紹介

➤ 「ジャポニスム2018」のオープニングを記念して河瀬監督の新作映画「Vision」が上映される機会に、映画のロケ地である吉野地域を紹介

(吉野町との連携企画)

・PR映像の上映・パネル展示・奈良県産日本酒の振る舞い・吉野特産品の提供等

「河瀬直美特集 2018年新作発表特別上映」

会 期:2018年7月

➤ 河瀬監督の作品が数多く上映される特別展と連携し、奈良の魅力を紹介

・PR映像の上映・奈良の特産品の展示

「河瀬直美特集 特別展・特別上映」

会 期:2018年11月23日

～2019年1月6日

開催場所:ポンピドゥ・センター



③ 「伝統的工芸－伝統と先端と」への出展

➤ 奈良に根付いた伝統工芸やその技術が活用されている商品を紹介、販売

「伝統的工芸－伝統と先端と」

会 期:2019年2月5日～2月24日

開催場所:パリ日本文化会館 等

(2) 奈良の伝統文化と幅広い生活文化のプロモーション

- 奈良の海外仏像展示と連携し、社寺や仏像、伝統芸能など奈良の魅力ある文化のプロモーション
- 奈良県産品(食・酒・工芸品等)のプロモーション

(3) 観光誘客のためのプロモーション (企業版ふるさと納税の活用)

現地のメディア・旅行エージェント等を対象に、奈良の歴史文化資源をテーマに講演会を開催するなど、誘客プロモーションを展開

(4) インバウンド推進コンテンツの作成

「日本のはじまりの地」奈良をテーマとする映像・パンフレット等の作成

【問い合わせ先】

観光プロモーション課 吉岡課長補佐(内線2588)

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に先立ち、欧州の著名な美術館・博物館において、普段は奈良を訪れなければ味わえない、眼前の仏像から放たれる美しさや迫力、その精神性を感じていただく貴重な場を設けることにより、日本文化の源流である奈良の歴史・文化に対する国際的認知度をより一層高め、海外からの観光客の増加を図ります。

ギメ東洋美術館 開催概要

- 展覧会名：仏像展示「古都奈良の祈り」
 会 期：2019年1月23日（水）—3月18日（月）
 ※1月22日（火）にオープニングセレモニー予定
 会 場：パリ・ギメ東洋美術館
 再現図書室(Rotunda Library)
 出陳作品：重要文化財 木造地藏菩薩立像
 国宝 木造金剛力士立像（阿形、吽形）
 ※いずれも興福寺所蔵
 主 催：奈良県、ギメ東洋美術館
 共 催：(独法)国際交流基金
 特別協力：興福寺、奈良国立博物館、
 東京国立博物館、日本経済新聞社

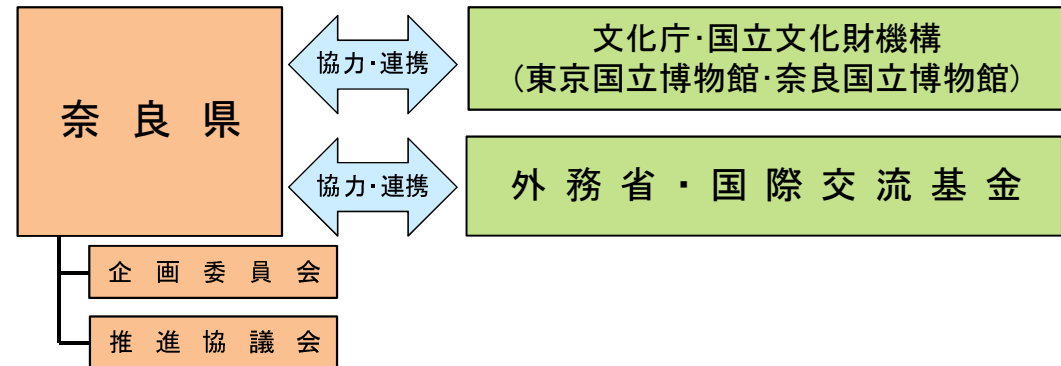


ギメ東洋美術館 外観



再現図書室

実施体制

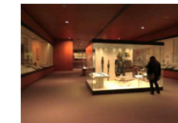


大英博物館 開催概要

- 展覧会名：「奈良 -信仰と再興(仮)」“Nara, faith and renewal”
 会 期：2019年10月3日（木）—11月24日（日）
 会 場：ロンドン・大英博物館
 出陳作品：国宝・重要文化財等 20点程度(予定)
 主 催：奈良県、大英博物館



大英博物館 外観



三菱商事日本ギャラリー

【問い合わせ先】
文化資源活用課 安田課長補佐(内線2530)

大宮通り新ホテル・交流拠点整備プロジェクト

H30:5, 024百万円[債務負担行為46百万円]
(H29:2, 240百万円)

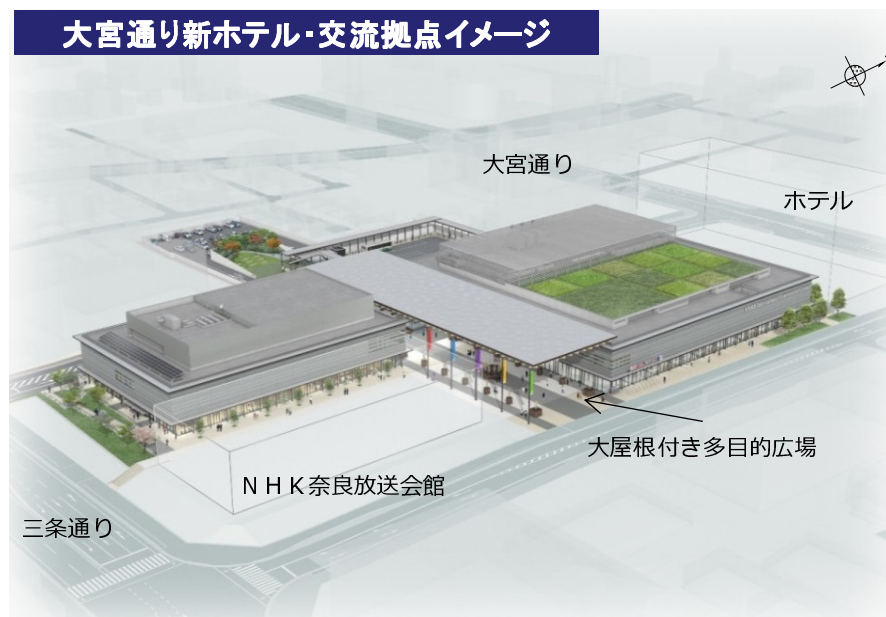
- ・奈良の観光を日帰り型から滞在型へ転換するためJWマリオットホテル奈良+コンベンション施設を中心に、奈良らしい観光交流滞在拠点を官民連携（PPP）によって創出。
- ・県営プール跡地等において、ホテル・NHKを除くコンベンション施設、屋外・屋内多目的広場、バスターミナル・駐車場、飲食・物販施設等を一体的に整備・運営。 **<2020年春まちびらき>**

H30予算:5, 024百万円
[債務負担行為:46百万円]

<事業内容>

- ・コンベンション施設の整備
- ・埋蔵文化財発掘調査
(出土物整理、報告書作成) など

大宮通り新ホテル・交流拠点イメージ



スケジュール(予定)

	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度	2020年度
コンベンション 施設整備	設計	造成	建設		開業

※ホテル・NHKの開業はコンベンション施設と同時期の2020年春を予定



<問い合わせ先>

まちづくり推進局
大宮通り新ホテル・交流拠点事業室 松山補佐(内線4262)
古八係長(内線4263)

奈良公園及びその周辺の魅力向上プロジェクト

H30:261百万円[債務負担行為453百万円]
(H29:377百万円)

民間活力を最大限活用し、奈良公園の名勝としての価値をさらに高めるとともに、奈良公園をゆったりと周遊できる空間を整備し、滞在型観光を促進します。

吉城園周辺地区の整備 (2020年春まちびらき)

H30予算:36百万円 (H31債務負担行為:95百万円)

事業内容:土堀修景整備等

【コンセプト】

江戸末期から昭和初期の『和を基調とした風情の中に洋を感じる近代建築物』と庭が織り成す空間のあり方と、往時を偲ばせる邸宅の雰囲気醸し出す空間美を保全しながら、ゆったりとくつろぐことができ、また宿泊することができる空間をつくりあげる。



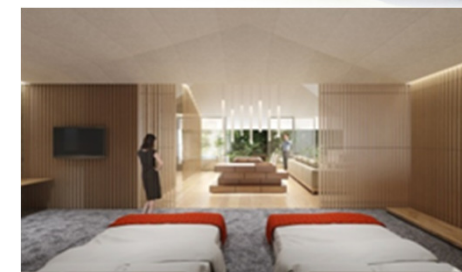
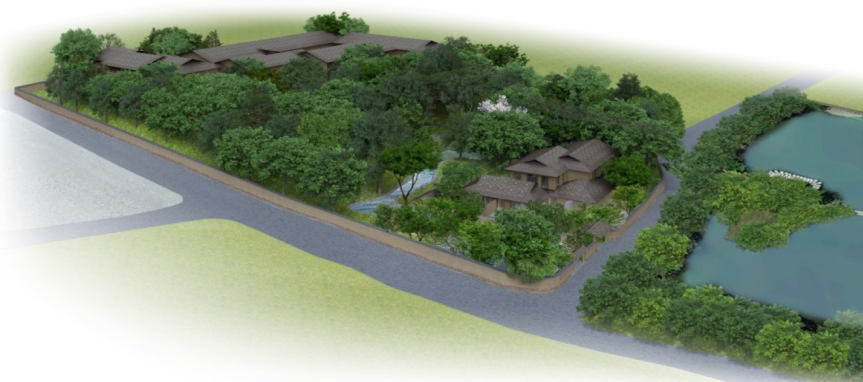
高畑町周辺地区の整備 (2020年春まちびらき)

H30予算:225百万円 (H31債務負担行為:358百万円)

事業内容:庭園・築地堀・茶室等の整備

【コンセプト】

日本を代表する茶道家・小説家・芸術家等が茶の湯とともに交流が育んだ別荘地として、当該地が有する学術的・芸術的価値の維持・向上を図る。



整備後のイメージ (上段)

庭園と調和した茶室と交流・飲食施設 (下段左)

名勝地でゆったりと滞在できる宿泊施設 (下段右)

整備後のイメージ (上段)、敷地内の通路 (下段左)、旧知事公舎 (下段右)

<問い合わせ先>

まちづくり推進局

奈良公園室 竹田主幹(内線4334)

平成30年度末(仮称)登大路バスターミナル開業

H30:2,402百万円(H29:1,306百万円)

奈良公園周辺の交通渋滞の緩和、周遊環境の向上を目的として、県庁東側にバスターミナルを整備しており、平成30年度末の開業を目指しています。

バスターミナルには、観光バスの待ち時間や休憩時間を快適に過ごせるよう、アメニティの充実を図るとともに、奈良公園や周辺地域の歴史・文化を体験、学習できる機能をもたせ、奈良公園の魅力を一層充実していきます。

H30予算:2,402百万円



レクチャーホール



内観及び歴史文化の展示施設

バスターミナル	渋滞を緩和し、公園内の周遊環境を向上	乗降場、駐機場 交通コントロール施設
ガイダンス施設	魅力ある情報を発信し、滞在観光を促進	歴史展示 レクチャーホール(300席)
おもてなし施設	休憩時間を快適に過ごしてもらい、アメニティの向上やリピーターの創出につなげる	飲食・物販店舗 展望の良い休憩スペース トイレ等
緑地	大宮通り、国道369号沿いの景観の向上	クロマツ、ナラノヤエザクラの 保全、補植

<問い合わせ先>
まちづくり推進局
奈良公園室 竹田主幹(内線4334)